

木津川にイタセンパラを復活させよう！

第3回 木津川ワークショップ

= 参加者募集 =

9月2日（日）9:00～12:00（小雨決行）

山城大橋下 河川敷き・タマリ→京田辺市中部住民センター せせらぎ



ワークショップとは

本来の意味は「仕事場」「工房」を意味しますが、川づくりなどについての問題・課題についてみんなで情報を共有し、アイデアを出し合って意思決定する集まりです。

山城大橋河川敷を歴史学習もできて水辺で遊べる親水公園に!!

7月22日40名の参加のもと「第2回木津川ワークショップ」を行いました。「木津川と言えば植物、鳥、魚だけという感じだったのですが、今回歴史的なお話も聞けて、さらにこの河川敷に愛着が持てた。みんなが学べる自然豊かな場所として残せていけたらいいと思う。」と河川敷きへの理解がさらに深まりました。また、ワンド調査では、6～7月の洪水時 たくさんの魚がワンドに入り多くの種類の稚魚が育っていることも明らかになりました。「だれでもが入れられる夢いっぱい川!」「ワンドの復活をみんなの力で!」と参加者の思いは膨らみます。

イタセンパラが生息する環境をとりもどそう!

第3回のワークショップは、山城大橋の河川敷きにあるかつてイタセンパラがいた溜りを調査し、イタセンパラを復活させるためにはどうしたらいいのかみんなで考えていきたいと思えます。イタセンパラを復活させるという事は木津川の魚達が豊かに生息していく条件をとり戻して行く事にも繋がっていきます。一緒に水辺プランを作っていきます。

プログラム

- ① 9:00～10:00 山城大橋河川敷で
タマリ調査・・・講師 小川力也氏（イタセンパラ検討会座長）
- ② 京田辺市中部住民センターせせらぎ
10:30～11:10 木津川のイタセンパラと復活への展望について
講演 小川力也氏
- ③ 11:10～12:00 ワイワイマップ作り、意見交流、



絶滅危惧種 天然記念物に指定
1990年代 木津川で生息

集合場所 山城大橋東詰 橋の下 →移動→京田辺市中部住民センターせせらぎ（裏に地図 参照）
 持ち物・服装 帽子、水筒、筆記用具、雨具、（調査をしたい人は網、ぬれても良い服装、着替え）
 申込方法 淀川河川事務所木津川出張所までFAXをお願いします。（裏参照）先着50名
 ※中止の場合 8時までに連絡をします。タマリ調査をしたい人は8時40分集合

主催：木津川管内河川レンジャー 福井波恵
 支援：国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所
 協力：やましる里山の会

参加費無料

会場地図 河川レンジャーの旗を立ててありますので目印にしてください。

山城大橋河川敷き 東詰

山城大橋の下に駐車できます。



第3回木津川ワークショップ 参加申込書

(活動団体名) _____

参加者氏名

	名前	年齢
大人		
小人		

(住 所) _____

(電話番号) () _____

※8月31日 申込必着でお願いいたします

問合せ先 木津川出張所 0774-62-0075
河川レンジャー福井波恵 (080 5330 7278)

各項目に記入して
切り取らずにFAX
してください。

↓ ↓ ↓

0774-62-0078
(木津川出張所)

0774-86-2185
(福井自宅)

今後の予定

第4回木津川ワークショップ 京田辺中部住民センターせせらぎ

10月14日(日) 9:30 ~12:00 水辺プランをまとめる